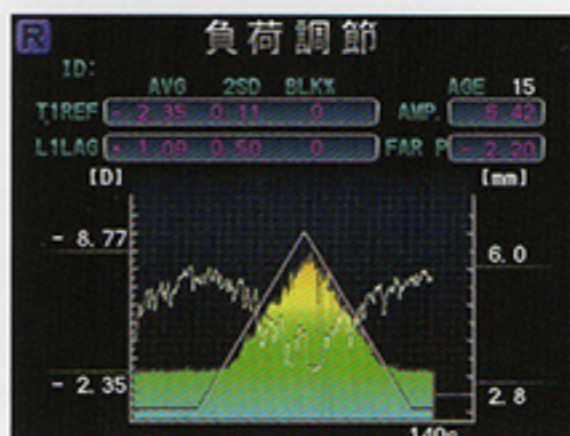




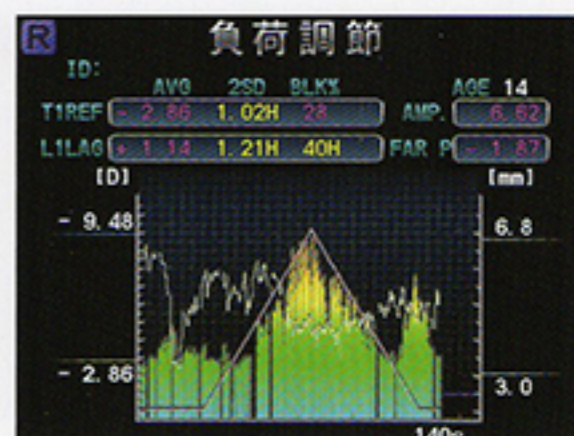
アコモドメータ機能

負荷調節測定 (ARK-1s/AR-1sのみ)

調節異常、眼精疲労、視力検査の精度向上を目的とし、
雲霧下、遠方、近方時の調節波形を測定します。
内部固視標の屈折度を等速度に変化させ、追従する被検者の
屈折度を連続で測定します。



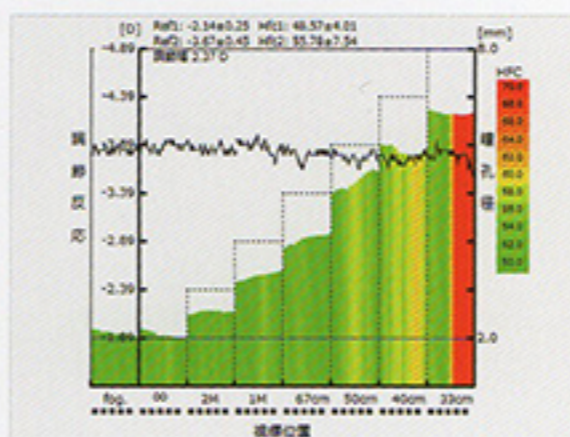
正常



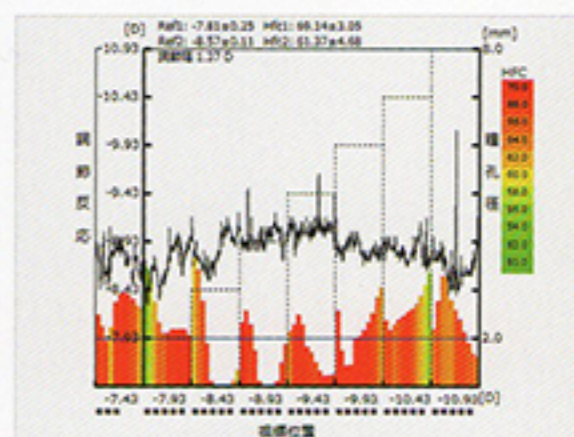
眼外傷

調節機能測定 AA-2 (ARK-1シリーズオプションソフト)

眼精疲労の原因のひとつ「調節緊張」を定量的に表示します。
<調節反応量>と<調節微動>を測定し、被検眼の調節緊張
程度を解析・表示します。



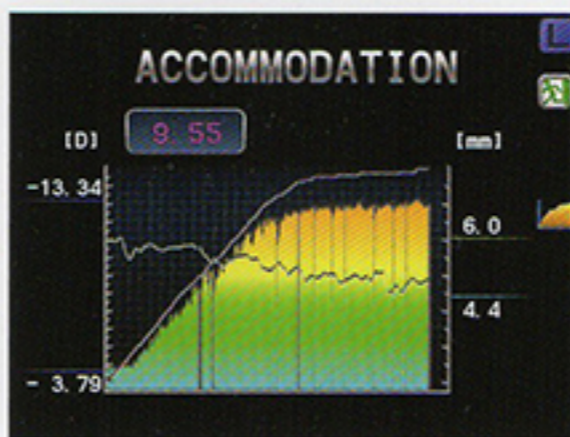
正常



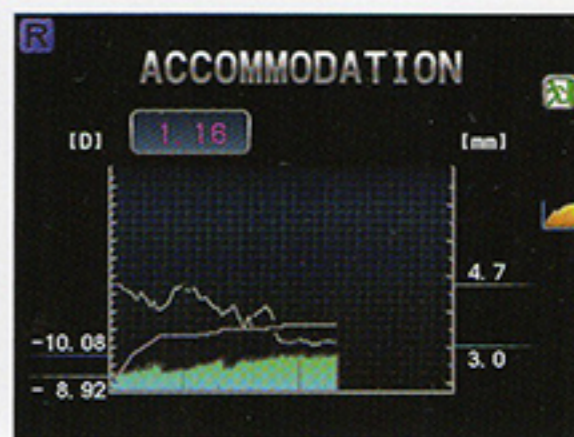
調節痙攣(重度)

調節力測定 (AR-1を除く)

遠方から近づいてくる内部固視標に被検者がピントを
合わせ続けることで、調節力を他覚的に測定します。
また、調節反応を確認しながら内部固視標の距離を
コントロールする機能により、調節力が弱い被検者に
対しては検査時間の短縮が可能です。



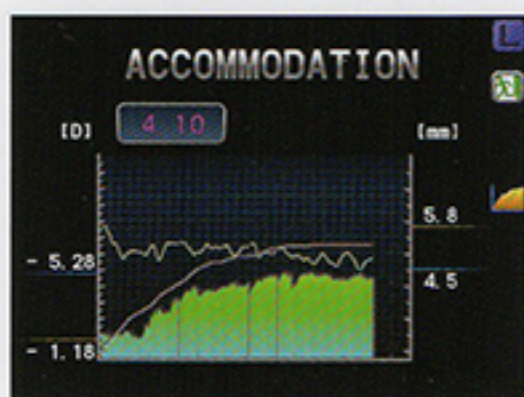
正常



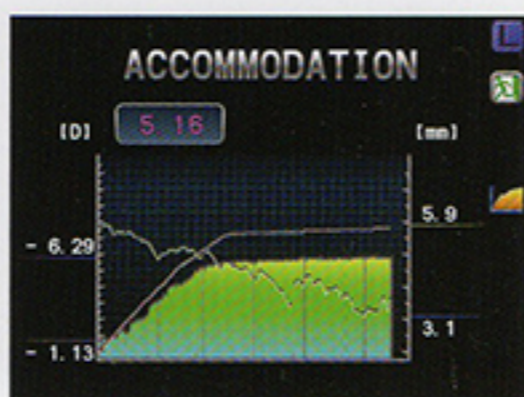
老視

乱視矯正下での調節力測定

乱視を円柱レンズで矯正し調節検査をおこなうため、乱視による調節力の測定結果への影響が少なくなります。



乱視矯正なし

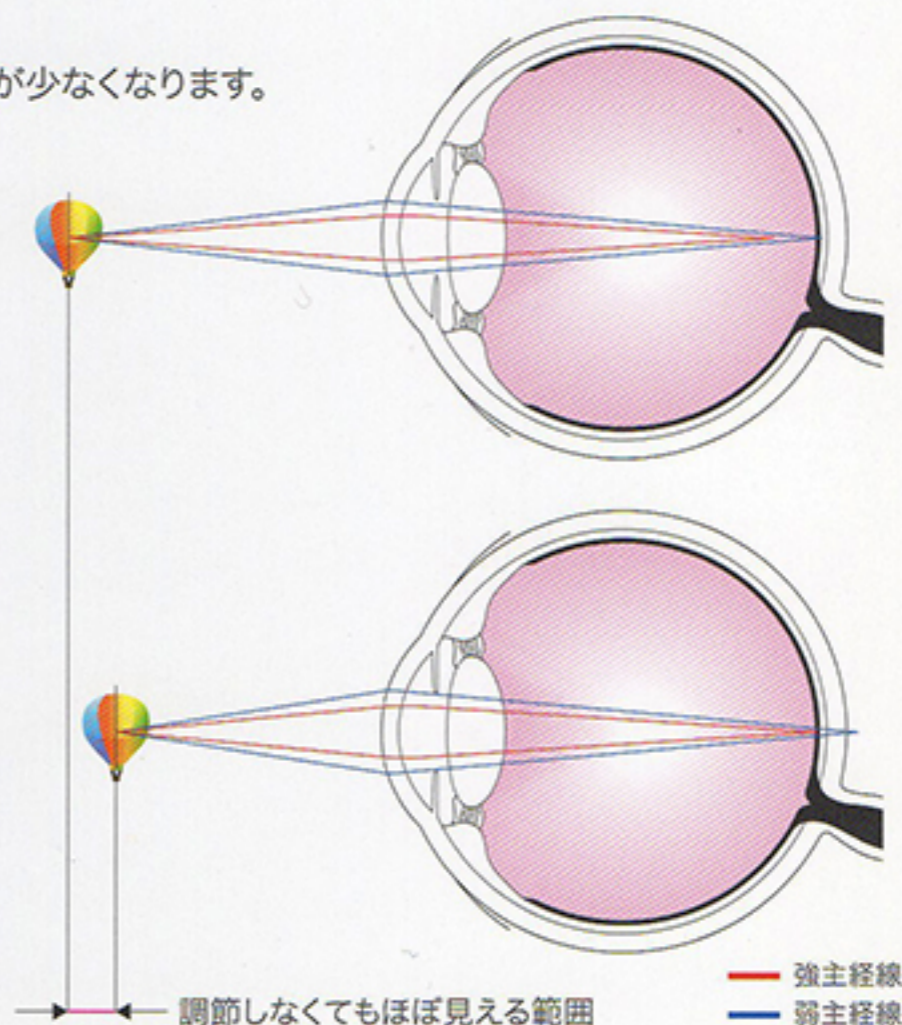


乱視矯正あり



このような場合にも..

- 小児の仮性近視
- 眼精疲労、調節痙攣、調節麻痺等



調節しなくてもほぼ見える範囲
— 強主経線
— 弱主経線